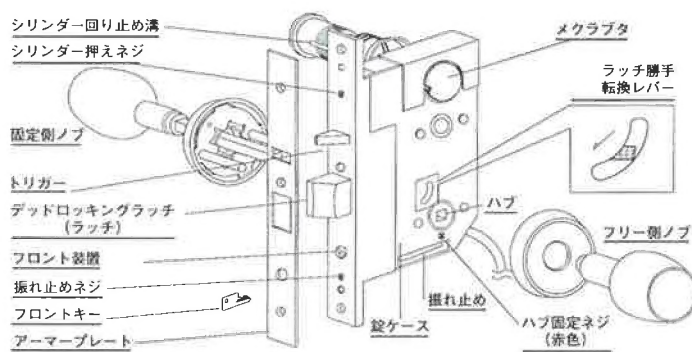


●6000シリーズ取扱説明書

■各部名称

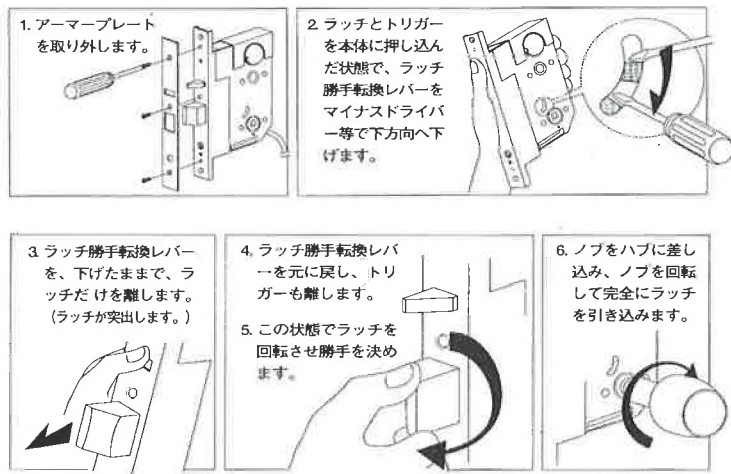


工事上の注意：ノブの軸が扉と競っていますと正常に動作しません。戸スキ寸法は、3mm~6mmにしてください。

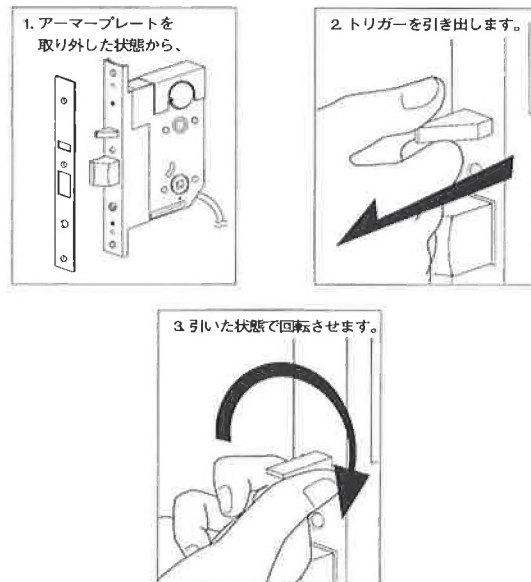
注：図は説明用であり、実際の商品と異なる場合があります。

注：レバーハンドルの場合はノブをレバーハンドルに組みかえてください。

●ラッチの向きを変える

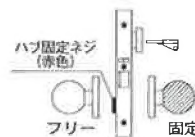


●トリガーの向きを変える



●ノブ固定側の決め方

この錠は、ハブ固定ネジがセットしてある面の反対側のノブが固定されます。固定側を変更する場合はハブ固定ネジを逆側へセットします。この時ネジがゆるむことが無いように締めてください。



●揺れ止めのセット

錠ケースを扉にセットし、揺れ止めネジを回し、揺れ止めが開いた時点でケースをネジでしっかり固定してください。木製扉用には揺れ止めネジがついていません。

●シリンダーのセット

扉厚に合わせて、4、5回ねじ込んだ後、HORIのマークが上になる位置で止め、シリンダー押さえネジを軽く締めます。この時、シリンダーの回り止めの溝にシリンダー押さえネジの爪が合っていないとシリンダーのがたつきの原因になります。シリンダー押さえネジがケースより飛び出す場合は位置がありません。位置が合ったらシリンダー押さえネジを強く締めてください。ラッチの出し入れが重かったり、引っかかりたりする時は、シリンダーのねじ込みが多すぎるか不足しているのが原因です。もう一度ねじ込みを調節してください。(シリンダーの動作テストをする場合は必ず扉を開いた状態で行ってください)

●メクラブタの取り付け ※開き勝手が違った場合のみ行ってください。

メクラブタの凹部分を、本体の凹の部分に合わせ、メクラブタを室内側に付けます。

※メクラブタは落ちないようにテープ等で止めてください。

●鍵であける

鍵をシリンダーに差し込み180度回した時点でラッチは、引き込みます。この位置で鍵を抜くことはできません。鍵は180度戻した位置で抜くことができます。

注：ラッチに扉の側圧等負荷があると開けづらくなる場合があります。負荷を取り除いて鍵を回してください。

(1) リモートコントロール・ロック(6000シリーズ電気錠)

- NO.6210(握り玉タイプ通電時解錠型電気錠)
- NO.6220(レバーハンドルタイプ通電時解錠型電気錠)

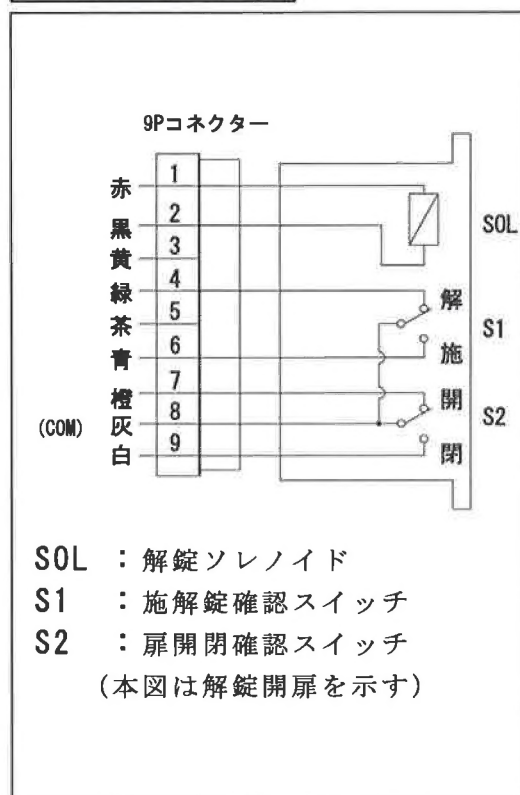
錠仕様

バックセット	70mm
スペーシング	95mm
錠ケース奥行	100mm
トリガー作動	フロント部より3mm以上6mm以下
ラッチボルト	ダブルスロー方式(閉扉時20mm出・開扉時10mm出)
フロント装置	シリンダー(電気錠・空錠切替)
フレ止め装置	付
シリンダー	[TR(トライデント)・6P] S3-A型シリンダー使用
キーシステム	グランドマスターキー(GMK)・マスターキー(MK) 逆マスターキー(MMK)・共通キー(KA)等可能
標準対応戸厚	36mm以上45mm以下



MPR-F-6210

電気回路仕様



ソレノイド仕様

ソレノイド定格	電圧	電流	通電時間	通電率
標準	24V	0.15A	連続通電可能	1/1
最大	26V	0.16A	連続通電可能	1/1
最少	20V	0.13A	連続通電可能	1/1
極性	無し			

スイッチ仕様

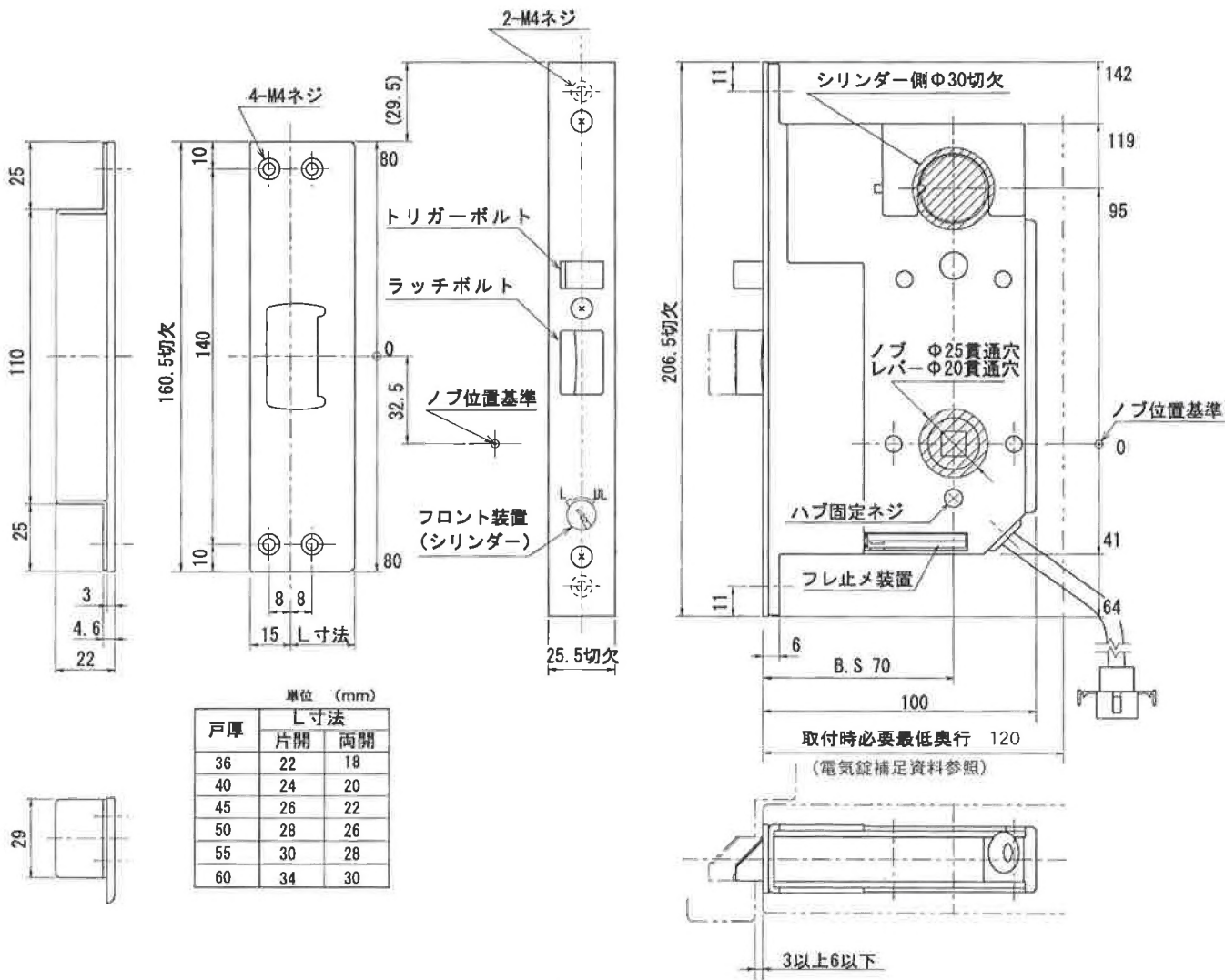
確認スイッチ			施解錠	扉開閉
種 類			S 1 マイクロ スイッチ	S 2 マイクロ スイッチ
接点容量 (抵抗負荷)	24V	最大	100mA	100mA
		最小	3mA	3mA
	5V	最大	200mA	200mA
		最小	6mA	6mA
動 作			ラッチボルトが デットロックし 且つ、外部ハン ドルが固定され た時 (青-灰) がON	トリガーボルト が押された時 (白-灰) がON

コネクタ仕様

コネクタ	形式	線種	長さ
錠側補助コード	モレックス(プラグ) 1625-09P	UL#26 8本	10cm
付属コード	モレックス(レセプタクル) 1625-09R	UL#22 9本	20cm

NO.6210/6220

外 観 切 欠 図



操 作 仕 様

機能記号	F		W	
フロント装置	L		L	
内/外	内部	外部	内部	外部
解錠方法	ノブ 又は レバー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー	遠隔操作 キー
略図				

- ノブの斜線は、ノブの固定を表記しています。
- 遠隔操作を行う時は、フロント装置をLの位置にしてください。
- フロント装置をU Lの位置にする事により遠隔操作に関係なく空錠に出来ます。